

### 神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル  
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062  
メール:nenkinkanagawa@nifty.com

5月6日現勢 組合員 9,465名  
機関紙 5,865部  
年金改善署名 69,700筆



神奈川県版 第259号 2010年5月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20協立第3ビル  
TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777  
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



## 米軍住宅はいらない 池子で増設反対全国集会

好天の4月11日の日曜日。「池子に米軍住宅はいらない」「増設反対」の全国集会が、逗子市池子で開かれ1200人が参加。集会後、市内をデモ行進。池子基地は、横浜市金沢区と逗子市にまたがる広大な敷地。旧日本海軍、米軍ともに弾薬庫として使用。現在、米軍住宅の増設が問題になっています。集会には年金者組合から50人余が参加、うち地元の金沢支部は40人でした。

# ダッシュ! 県本部1万人実現へ 支部役員を先頭に具体的手立てを実行

国民の力で自民党政治に終止符を打ち、新たに誕生した鳩山政権が公約の柱の一つとした、後期高齢者医療制度の即時撤廃に對して、私たちは大きな期待を寄せました。政権交代後8ヵ月。この公約はどこに行ったのでしょうか。即時撤廃はいつのまにか4年後に引き延ばされ、姥捨て入りとされた75歳からの差別は65歳に引き上げるといふ、現行より大幅に改悪する案が浮上しています。裏切りとも言える政府に對して、約束通り即時撤廃を実行させるには、「数こそ力」で大きな世論を引きつけることです。その先頭に立つて頑張っているのが年金者組合で、今年の春の仲間づくりはとりわけ重要です。高齢者は永い人生の中で豊富な知恵と力を持っており、仲間づくりにこ

れを活かせば大きな成果を編み出すことができま。なぜ仲間増やしが大切かを十分に話し合い、マラソンにも呼びかけ20人純増をやり切る 港北支部で役員が決り切る 港北支部は春の仲間づくりで4月7日、女性の会・サポーター26人で拡大執行委員会を開き、田島県本部委員長から「今日の情勢と仲間づくりの重要性」の講演を受け理解を深めました。支部方針の6月末389人(純増20名)をめざすという掲げのあと、討論では「鶴見川の土手で走っている人はたくさんいる。話しかけると反応は良い。来年は2チームから3チーム出場も夢ではない」「麻雀やカタクリ・サロンは憩いの場

支部役員が先頭に立って具体的な手立てを作り、県本部1万人の建設に向けてダッシュしましょう。 港北支部は今年1月から4月まで17人増15人減の苦戦が続いています。みんな力で力を合せ、目標を達成しようと、張り切っています。(小西勝男)

私が平和運動をやるようになって40年以上になります。民医連の病院に勤めて、被爆者検診に携わったことから。被爆者は、被爆のために白

### 平和行進を続けて17年

伊藤ヒサ子さん(78歳)

血球が減少し全身の倦怠感のため仕事にもつけないで、健康にも経済的にも恵まれませんでした。そういう被爆者に接して



踊りのサークルも人気を呼ぶ

## 普天間撤去せよ 基地はグローちゃんも怒りに燃える

4月14日、日比谷野外音楽堂で「沖繩県民と連帯し普天間の基地の撤去を求めよう」の集会が開かれ、沖繩や徳島の代表を初め5000人以上の人のほりで、会場は熱気に包

## 目標を達成・更に追加 会員と役員が一体の愛川

愛川年金者の会は1月の324人から340人を目標に取り組み、3月に達成しました。退会者もあることから、目標を更に5人積み上げ、この追加目標も4月に実現することができました。仲間づくりはサークル活動が中心です。例

ぞと駆けつけました」と基地ノートのステッカーを高くかざして抗議しました。 ゴロちゃん



「来年も一緒に歩こうネ」と言った、9月に亡くなった武田さんの分もガンバって歩きます。

役員はサークルに積極的に参加して共に楽しみ、世話役も引き受

定年になってから今年で17年。「核はいらない」の思いで県内の平和行進をくまなく通して歩き続けています。



五月晴れの第81回神奈川メーデーは4000人の中央会場をはじめ、県下9ヶ所で開催。年金者組合も全会場に約700人の仲間が参加して、鳩山内閣の裏切りともいえる公約の実現を強く迫りました。

# 第81回メーデー 青空に要求の旗高々と



## 女性のが主役です 楽しく仲間を増やす

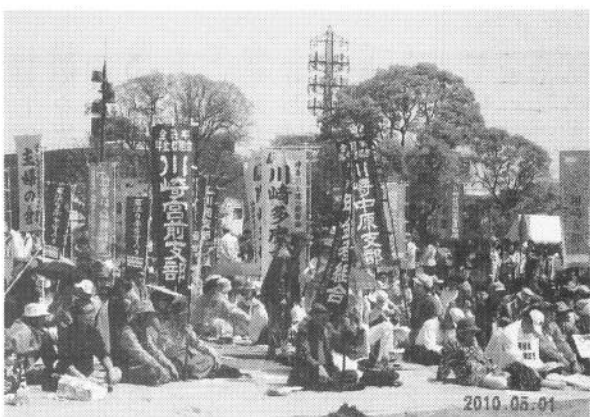
4月23日、県女性の会「さわやか」のチラシが出来上がり、各支部の女性組合員に配布。午後幹事会では各支部の多彩な取り組みが報告されました。

横浜中支部では女性の会が出来たことで行事も組まれるようになり、お花見で1人が加入。厚木支部では1台予定のバス旅行が82人もの参加で2台になり、入会した人にバス代補助が好評でした。「さわやか」に向けて世話人も30人で張り切っています。

味を持った人に入会を勧めています。高津支部も映画「おとうと」をみんなで見て交流ができ、お花見で入会者も。三浦支部のカラオケでおよしゃべりも楽しいと2人が仲間入り。平塚支部はメーデーに向け、女性組合員が1400の鶴をプラカードに飾り付け今年もコンクールで優勝を目指しています。女性の会のきめ細かい取り組みが、仲間増やしの力になっています。

### 川崎

川崎地区のメーデーは、ふれあい市民広場に900人が結集し、年金者組合支部協からは114人が参加。組合員はただでさえ低い年金から保険料を天引きするな。高齢者医療制度撤廃の公約を守れと、鳩山政権に対して強く要求しました。



### 横浜

横浜は18支部から308人が参加。瀬谷支部は女性の会が作った、要求を書きこんだ揃いのとんがり帽子でアピール。旭支部はコンクールで見事入賞など元気いっぱい。



### 平塚

平塚地域メーデーは、新緑がまぶしい八幡山公園で23団体352人が参加。年金平塚支部は64人。女性の会の「千羽鶴プラカード」が優秀賞に選ばれました。



### 相模原

会場の相模原中央公園に年金相模原支部は43人が参加。デモ行進は米軍相模原補給廠前で沖繩に連帯して、基地の即時撤去を強くシユプレヒコール。公園に戻って交流会。

## 敬老パスは現状維持 利用者・市民が次々と署名

横浜市が「敬老パス」の値上げを計画。3年間で段階的に引き上げるなど、3案を市議会に諮りました。これを知った高齢者から、値上げで病院や買い物にも行けなくなる。この猛反発がおき、年金者組合本部などが中心になって「敬老パス負担増を考える連絡会」(連絡先・鈴木久夫年金者組合横浜みなみ支部)を立ち上げて集会や対市要求、署名運動に取り組んでいます。「敬老パスの現状維持を求める署名」は利用者・市民から大きな共感が寄せられ、横浜駅西口での署名行動では1時間で280筆。1人で66筆を集めた人もいました。パ

金沢区の女性組合員数が一気に男性を抜いて過半数を超えました。高齢者の集まりには女性の華やかさは欠かせません。女性の「恥じらい」は薄れ、男性の「照れ」が残る、

地元のTVも放映  
拡大の8割は行事で  
横濱 金沢支部はいきいき



笑いの絶えない「年金者の会」になりそうです。「お友達を誘っていいかしら」と、組合歴の新しい方々の働きかけも今春の特徴です。「ウォーキング」など、加入者の8割がサークル、行事によるものです。先日は、区役所の紹介で、地元のJCNよこはまテレビ局から取材(写真=井沢亨)を受け4月12日、放映されました。

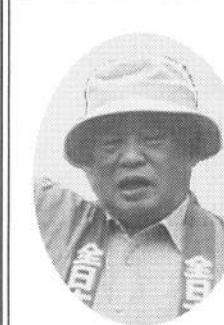
目標残はあと一つ、とはいっても突然の退会を見込んで気を抜けないのが実状です。(杉沢隆宣)

ス待ちの高齢者が手を合わせるようにして、署名をしてくださいました。4月23日現在、2万2782筆が寄せられ、1次署名を林市長に提出。連絡会では6月までに5万筆を目標に頑張っています。(鈴木久夫)

## 県本部の柱として活躍 竹中健治副委員長が急逝

消えた年金の追求や後期高齢者医療制度の即時撤廃など、運動の先頭に立ってきた、県本部副委員長・川崎市支部協議長・竹中健治さんが4月24日に急逝しました。

竹中健治さんは銀行産業労働組合神奈川支部書記長、横浜地区労働組合協議会副議長を歴任後、2003年から5年まで全日本年金者組合中央本部執行委員、2007年から現在まで同神奈川県本部副委員長として、重責を果たしていました。心からご冥福を祈ります。



- | 神奈川年金者文芸 |                          |
|----------|--------------------------|
| (川柳)     | 旭支部 本間鈍根花 春雷や野山に時を告げにけり  |
|          | 横須賀支部 山田 良夫 花見酒古瓢箪の祖父の味  |
|          | 旭支部 毛利やすひこ 懐妊の吉報にわく春炬燵   |
| (俳句)     | 横濱緑支部 吉田 一夫 大枝の揺れ盛んなり花の宴 |
|          | 川崎麻生支部 阿部 和子 政策は紙の表裏や春寒し |
|          | 遠き日の磯子の海の潮騒や 平塚支部 坪井 稔恭  |
|          | 三月は油断ならない猫に似て 平塚支部 寺田 公明 |
|          | 秦野支部 平野雄一郎               |
|          | 秦野支部 福岡まもる               |
|          | 秦野支部 松本 サト               |
|          | 金沢支部 山田 幸雄               |
|          | 平塚支部 高橋 福松               |
|          | 平塚支部 坪井 稔恭               |
|          | 平塚支部 寺田 公明               |